

科目ナンバリング	科目名	教員名
	日本時代史VIII	飯島 直樹

#### 開講詳細

開講キャンパス	開講時期	曜日時限	単位数
渋谷	2025年度集中、2026年度集中	集中講義	2単位

#### 講義授業

授業の実施形態	対面型授業
授業のテーマ	近現代日本と天皇・軍隊・社会
授業の内容	<p>日本の歴史において、日本の形成・発展に多大な影響を及ぼしてきた天皇・皇室の存在は、近現代史の歩みを考えるだけでなく、現代の日本社会の諸相を考えるうえで避けて通れない論点です。また、近代日本の発展に貢献した一方で、昭和期に入ると政治的実権を掌握し、「戦争への道」に突き進んだ軍隊の存在も欠かせない論点です。</p> <p>そこで本講義では、日本近現代史における天皇・軍隊というテーマを軸として、明治期から昭和戦前・戦後期にかけての政治・外交・軍事（戦争）・社会状況と絡めながら多角的に考察します。講義では、最新の研究成果や新史料、当時の映像などの視聴覚教材なども活用しながら解説します。</p>
到達目標	<p>①近現代日本と天皇制・皇室の変遷を理解し、現代社会の諸問題を考える対象としてその歴史をとらえることができる。</p> <p>②近現代日本と軍隊との関係について基礎知識を習得するとともに、その知識を活用して近現代日本の特質や問題点を考察することができる。</p> <p>③コメントシート等の課題提出などを通して、上記を踏まえた近現代日本史全般に対する関心や問題意識を他者に伝え、また他者の考え方につれてることで、柔軟かつ論理的な思考力を養うことができる。</p>

#### 授業計画

第1回	講義の導入～近現代日本における天皇と軍隊～
第2回	明治天皇の登場と伊藤博文の宮中改革～「青年君主」から「立憲君主」へ～
第3回	明治天皇の軍事指導と軍事輔弼体制①～日清戦争と元帥府の成立～
第4回	明治天皇の軍事指導と軍事輔弼体制②～日露戦争と軍事参議院の成立～
第5回	大正天皇の第一次世界大戦
第6回	大正デモクラシーと宮中改革～「開かれた皇室」の模索～
第7回	大正デモクラシーと軍隊・社会
第8回	天皇・皇族と植民地～戦前の国内外における行幸啓～
第9回	軍部の政治的台頭と昭和天皇・宮中
第10回	昭和天皇の戦争指導と軍事輔弼体制～日中戦争・太平洋戦争～
第11回	終戦の「聖断」と昭和天皇・陸海軍
第12回	近代天皇制の解体と象徴天皇制の始動～『昭和天皇御謁記』を読む～
第13回	象徴天皇制と軍隊～昭和天皇退位論と再軍備・自衛隊～
第14回	象徴天皇制の模索～明仁皇太子・美智子妃の登場～
第15回	象徴天皇制と皇室外交～昭和天皇の訪欧・訪米～
授業計画の説明	集中講義として開講するため、各回の授業計画は履修者の興味関心や授業の進み具合によって、適宜修正されることがあります。
授業時間外の学習方法	集中講義として開講するため、初回授業前はシラバスや参考文献を読んで、講義概要を把握することに努めてください。集中講義期間中は授業で配布した資料や講義ノート、参考文献を読み直し、内容についての理解を深めてください。
受講に関するアドバイス	高校時代に「日本史」科目を未履修の方の受講も歓迎します。講義では発展的な内容を中心に取り扱いますが、時代背景も踏まえながら、できる限りわかりやすく解説していきます。ただし、日本近現代史に関する基礎知識については、時間の都合から講義内でのフォローに限りがありますので、予習・復習で適宜補うようにしてください。「高校日本史」を履修していた方は、高校時代の教科書やノートなどを読み返して、時代背景をおさえておくと、授業内容がより理解しやすくなると思います。

#### 成績評価の方法・基準

評価方法	割合	評価基準
------	----	------

リポート	70%	集中講義終了後に課題に沿ったリポートを作成・提出してもらいます。
平常点	30%	集中講義期間に授業の感想や疑問、質問などを記入したコメントシートを複数回提出してもらいます。また、講義内で授業内容に関する小テストも複数回行います。

#### 教科書・参考文献等

##### 教科書

教科書は特に使用しません。レジュメなどの資料を毎回配布します。

##### 参考文献

ISBN番号	書名	著者名	出版社	備考	K-aiser
4062807378	天皇の歴史7 明治天皇の大日本帝国	西川誠	講談社	講談社学術文庫	<a href="#">著書検索</a>
4065122902	天皇の歴史8 昭和天皇と戦争の世紀	加藤陽子	講談社	講談社学術文庫	<a href="#">著書検索</a>
4122056721	シリーズ日本の近代 逆説の軍隊	戸部良一	中央公論新社	中公文庫	<a href="#">著書検索</a>
4480099719	大元帥 昭和天皇	山田朗	筑摩書房	ちくま学芸文庫	<a href="#">著書検索</a>
4004302579	昭和天皇の終戦史	吉田裕	岩波書店	岩波新書	<a href="#">著書検索</a>
4121028880	昭和天皇 増補版-「理性の君主」の孤独	古川隆久	中央公論新社	中公新書	<a href="#">著書検索</a>
4000616498	「昭和天皇拝謁記」を読む—象徴天皇制への道	古川隆久ほか	岩波書店		<a href="#">著書検索</a>
4121028635	帝国陸軍—デモクラシーとの相剋	高杉洋平	中央公論新社	中公新書	<a href="#">著書検索</a>
4121101472	統帥権の独立—帝国日本「暴走」の実態	手嶋泰伸	中央公論新社	中公選書	<a href="#">著書検索</a>
9784815811921	天皇の軍事輔弼体制—元帥と戦争指導の政治史	飯島直樹	名古屋大学出版会		<a href="#">著書検索</a>

##### 参照文献コメント

参考文献は新書や文庫など比較的読みやすいを中心挙げてありますので、興味があるものに目を通してみてください。他の参考文献は講義中に適宜紹介します。